



2009年も、自立センター前穂をご利用頂き誠にありがとうございました。

昨年度は政権交代があり、これからの社会福祉の動向が気になることであります。年始のご挨拶として、しばらく前からしばしば胸に浮かぶ言葉がありますので、この場を借りてお話をさせていただきます。
市内の路傍に掲げられていたものです。

「人の道は心にあり。人の心は行いにあり。」

如何でしょうか？

私どもの携わる障がい福祉の仕事は、その目指すところや求められる資質には高いものがあると、誇りに思ってきました。しかし、社会からの評価は、その報酬額から見れば、決して高く思われていません。そんな社会環境の中ですが、今年もゲストの方々と共に居れることを、願ってやみません。

『福祉を変えたい』との思いで前穂を立ち上げ、早7年目です。発足当時は『自分自身が思うことは必ず実現できる』と考えておりましたが、様々な局面で打ちひしがれ、ゲストの皆様や前穂を取り巻く方々に助けられ、現在があります。果てしなく続く階段の7段目かもしれませんが、一歩ずつでも高みに到りたいと願っております。

頂は見えぬとも、この行程がなければ、大志は全うできません。昨年のお年の挨拶(マニフェスト?)にて、【第二施設の立ち上げ】をお約束しましたが、今だ実現できておりません。昨年のお約束が実行できるよう、邁進して参ります。

自立センター前穂 松原 史弦、職員一同

まえほ
つうしん
前穂通信

発行日

2010年1月1日

発行元

自立センター前穂
〒569-1022
高槻市日吉台
1番町21-18
TEL072-689-8600
FAX072-689-8900

栄養プログラムからのご報告

取り組み事例をご紹介します。

【作業所の健康診断で、主治医から3ヵ月ほど入院して体重を落とすように】とのご相談を保護者の方より頂きました。

そこで私共は、各関係機関に協力を要請し、下記のプログラムを実施させて頂きました。

- ①将来的な疾病の防止を視野に入れ、理想の体重に近づけること。
- ②個々のゲストがお持ちの障害特性を把握し、無理がなく(ストレスのない)減量できる環境をご提案する。

以上の2点を、連泊を基本としたショートステイで実施させて頂きました。

【具体的内容として】

1. 日中は学校・作業所に行かれ、運動プログラムの参加とガイドによる運動の促進。
2. 食事内容は低カロリー食。基本間食はなし。状況に応じて低カロリーのフルーツ寒天等

結果として、今まで4名の方が参加され、3ヶ月コースの2名の方がそれぞれ12kg・8kgの減量に成功。1ヶ月コースの2名の方は、それぞれ6kg・7kgの減量に到りました。但し、減量に成功された後に、ご自宅にてリバウンドしてしまうということもあり、課題を抱えている次第です。現在、ご帰宅後の継続したプログラムのご提供をどのようにすれば良いかということも考えております。

上記のようなお悩みがございましたら、是非ともお問い合わせ頂けますよう宜しくお願い致します。